

令和2年7月3日

保護者 様

印西市立本埜中学校
校長 渡邊 信

通知票に係る表記内容の一部変更について

仲夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動へ多大なる御支援を賜り感謝申し上げます。

さて、市内中学校においては学期最終日に通知票を配付することになっておりますが、今年度通知票の表記内容について一部変更することといたしました。

つきましては、下記のとおりといたしますので、御理解、御協力の程よろしくお願いいたします。

記

1 変更点について

通知票の発行回数は年間3回のまま、表記内容を変更します。

- ・各種行事や進路指導との関連から発行回数は従来通り年間3回です。
- ・1学期・2学期は教科等や行動の観点評価・評定のみを記載し、総合所見はありません。
- ・3学期は観点評価・評定に加え、従来通り所見も記載します。

2 変更の目的について

授業時数や生徒と向き合う時間の確保

- 特別日課を編成する日数が削減され、より多くの授業時数が確保できるため、各教科の指導が充実します。
- 教師が生徒と向き合う時間をより確保できます。

3 その他

- 学期については小中学校ともに3学期制を継続し、それぞれの学期の始業式・終業式は従来通り実施します。児童生徒が学校生活にメリハリをつけ、長期休業中の学習や生活のめあてをしっかりと持つことができるよう、学期の区切りは大切にしていきます。